

滋賀大学データサイエンス学部紹介

竹村 彰通

2018年10月19日 オデッセイユニバーシティ

自己紹介

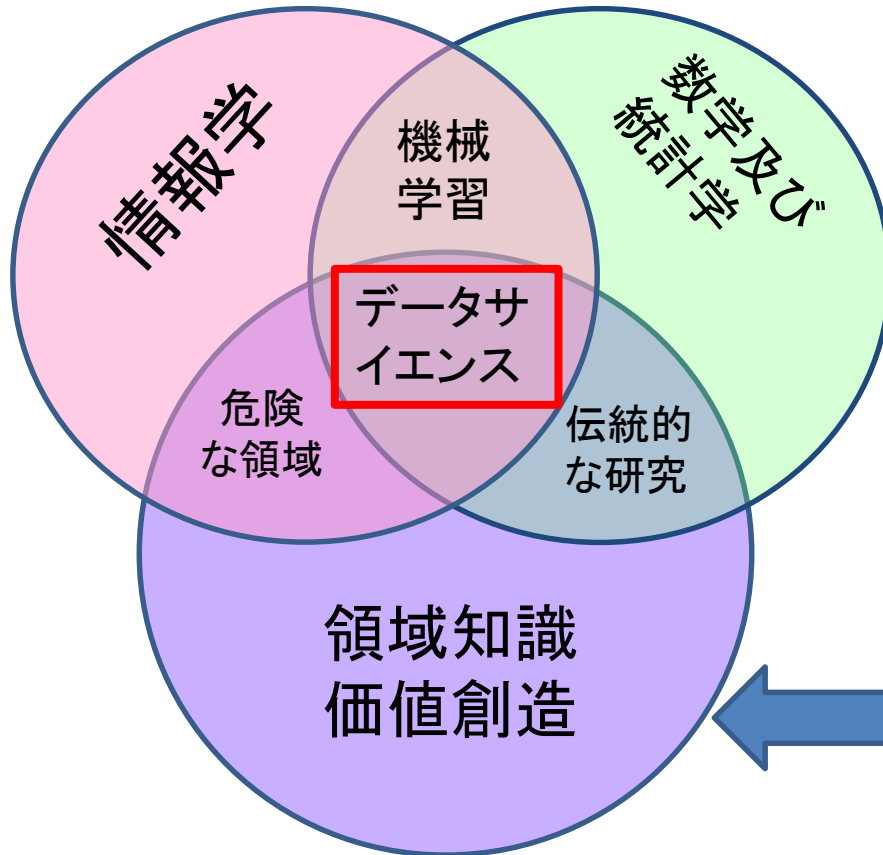
- 1976年3月 東京大学経済学部卒業
- 1982年9月 米国スタンフォード大学統計学部 Ph.D. 修了
- 1984年6月 東京大学経済学部助教授
- 2001年4月 東京大学大学院情報理工学系研究科教授
- 2016年4月 滋賀大学データサイエンス教育研究センター長
- 2017年4月 滋賀大学データサイエンス学部長

岩波新書「データサイエンス入門」
2018年4月刊行



データサイエンスのベン図

<http://drewconway.com/zia/2013/3/26/the-data-science-venn-diagram>



DS = 統計
+ コンピュータ
+ 領域知識

- **実際**のデータを用いた演習重視
- そのために地公共団体や企業等との連携を推進
- すでに50社以上と連携

滋賀大モデル

データサイエンス

文理融合

データアナリシス

大規模データを分析・解析するための専門的知識とスキル
(統計学)

データエンジニアリング

大規模データを加工・処理するための専門的知識とスキル
(情報工学・コンピュータ科学)

新たな知見

価値創造

ビジネスや政策などの領域で課題を読み取り、
データエンジニアリングとデータアナリシスによる知見を
現場の意思決定に生かして、価値を創造する
(演習: 領域分野での成功体験)

日本初のデータサイエンス学部

➡ DS教育研究拠点整備へ

データサイエンス教育研究拠点

データサイエンス教育研究センター (H28設立)

データサイエンス学部 (H29設立)

大学院DS研究科

修士課程 (H31開設) 定員20名

博士課程 (H32予定)

社会人スキルアップの需要に対応



SHIGA UNIVERSITY

滋賀大学